



市マスコットキャラクター おがっきい&おあむちゃん

市民の誓い 私たちは水を生かし 緑を広げ 安全に努め 心を育て 助け合います

昔ながらの遊びを体験

自慢のたこ 空高く



協力してたこ揚げを楽しむ親子

水都っ子集まれ！新春正月まつり

冬の恒例行事「水都っ子集まれ！新春正月まつり」が1月25日、杭瀬川スポーツ公園で開催されました。

子ども会育成連絡協議会が、地域や親子の触れ合いにつなげようと毎年開

いているもので、26回目を迎えた今年は、市内の家族連れなど約400人が参加しました。

メインのたこ揚げ大会では、子どもたちが事前に手づくりした自慢のたこなどを持ち込み、保護者やスタッフに協力してもらいながら、うまく風に乗せて空高く揚げました。校区で制作した連だこもあり、100枚も連なったたこが、強い南西の風を受けて大空へ舞い上がると、子どもたちの大きな歓声が響き渡りました。

このほか、けん玉や羽根突き、竹馬などを体験できるコーナーもあり、参加者が昔ながらの正月遊びを楽しみました。



▲連だこを空高く揚げる子どもたち



竹馬などの体験コーナー▶

京アニへ 募金目録を 激励メッセージや 千羽鶴も届ける

昨年7月の京都アニメーションの放火事件を受けて、市が設置した募金箱に寄せられた激励募金330万7,697円の日録などを東京都内で1月22日、小川市長から同社の代理人弁護士に手渡しました=写真=。

同社制作の映画「聲の形」で、大垣市中心部などが舞台モデルとして描かれており、市が募金箱を奥の細道むすびの地記念館と総合福祉会館に、事件翌日から11月24日まで設置。同29日に同社指定口座へ送金しました。

この日は、目録のほかに募金コーナーで寄せ書きされた激励メッセージノート3冊や千羽鶴2束、メッセージ入りフォトスタンドも届けました。

2月15日号 主な内容

- ▶ごみ収集日の変更、税申告のお知らせ、自転車駐車場の新規定期利用の予約受付など ... 2～3P
- ▶特集「二セ電話詐欺の被害を防ぐ」 ... 4～5P
- ▶国民健康保険料徴収嘱託員の募集、サイトピア子どもクラブ会員募集など ... 6～7P
- ▶催しのお知らせ、市民伝言板など ... 8～9P
- ▶健康ガイド ... 10～11P
- ▶おおがき芭蕉楽市、大垣「ます」まつり、クリスマスローズ展 ... 12P

「麒麟がくる」で観光PR

戦国武将 明智光秀が主人公のNHK大河ドラマ「麒麟がくる」が、1月19日から放送されています。光秀の生涯を中心に、戦国を生きた武将たちが描かれ、視聴率も好調な滑り出しです。

光秀生誕の地については諸説ありますが、上石津町多良地区もその一つです。江戸時代の国学者・堀保己の著書「続群書類従」では、光秀は美濃多羅城の生まれであると記されています。また、東京大学史料編纂所蔵の「明智氏一族宮城家相伝系図書」には、明智家当主・明智光綱の妹が、多羅を居城とした山岸信周に嫁ぎ、その二人の間に生まれた次男が光綱の養子となり、後の光秀になったとされています。

一昨年10月には、県内の光秀ゆかりの8市町と観光関連団体、県などが「麒麟がくる」推進協議会を立ち上げ、2020年を観光ビッグイヤーにしようと盛り上げています。各地で観光ルートや土産品などが考案されており、上石津まちづくり協議会の皆さんが、光秀との関わりを紹介するパンフレットを作成したほか、地元グループなどが、弁当やパン、和菓子、日本酒なども開発しました。

今年には関ヶ原合戦420年でもあり、石田三成の大垣城、豊臣秀吉の墨俣一夜城とともに、明智光秀の多羅城をPRし、戦国大垣3城再発見事業も展開して、観光交流人口の増加につなげていきたいと考えています。



市長のかげきメール 大垣市長 小川 敏